

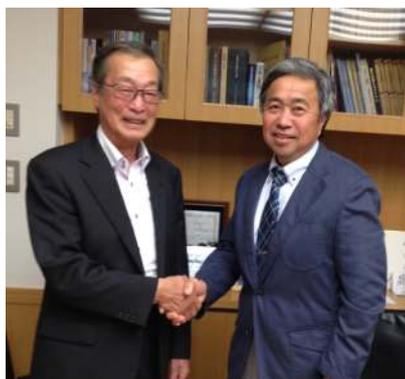


こみゅーと

「コミュニティユニオン東京」ニュース NO-089号 2017年5月18日
 170-0005 東京都豊島区南大塚2-33-10 東京労働会館 1F
 TEL 03-3946-9277 FAX 03-5395-3242 E-mail staff@cutokyo.jp
<http://www.cutokyo.jp> 「こみゅーと」ラテン語「流れを変える」
 「こみゅーと」バックナンバーをホームページで読めます

春の組織拡大月間 組織人員の5%、60人目標

5月15日現在 42人拡大 (70%) 達成支部5支部



松丸新委員長（右）と握手する小倉委員長



5月15日現在 1093人

CU東京は、5月15日現在1,093人です。昨年12月に1000人突破集会以降、支部の奮闘により、脱退を乗り越え前進を続けています。来る7月8日の第9回大会も目前。現在、前大会から163人の前進です。昨年の200人増を上回る前進で大会を迎えるため、東京地評のよびかけ応え、春の拡大を先頭を切り提起された60人、5%をやり抜きます。

CU東京は求められています

7月の第9回大会を成功させる組織の前進をつくる月間です。個人加盟の地域労組の前進は意識的な集中した拡大が欠かせません。労働環境の劣化がづく中でCU東京の前進は、「駆け込み寺」として、同じく取り組んでいる全国のローカルユニオンの大きな激励になります。組織拡大は体制の強化、共済充実の力です。改憲めざす安倍暴走政治ストップ、都議選勝利での要求実現につながります。



到達は42人拡大、達成率70%

月間は4月、5月の2か月間。現在の組合員加入は40人、目標比67%。いよいよ終盤、全支部の奮闘が必要です。達成支部は5支部、かつしか・中野・豊島・文京・三多摩の各支部です。すべての支部で体制をとり、相談し具体的に声をかけましょう。本部では4月28日拡大決起集会を30人の参加で開き、意思統一をはかりました。

新組合リーフ渡し、組合員に声かけを

一人が一人増やそうと呼びかけます。一緒に働いている人、労働相談の人、組合を応援してくれる人、OBにも応援を呼びかけます。新しい組合リーフができました。ポスターと同じイラストを使いました。応援してくれる人・団体にも届け、応援を訴えましょう。月間中にリーフを使い街頭、駅頭で宣伝行動にとりくみます。

東京土建の松丸新委員長が激励

東京土建の松丸新委員長も激励しています（写真左）。「東京土建も春の拡大真つ最中、頑張っているところ、お互いに目標やり抜いて要求を実現していこう」と小倉委員長と固い握手で達成を誓い合いました。小倉委員長と松丸新委員長は旧知の仲、委員長就任をお祝い、親しく懇談（4/25）しました。

安倍「働き方改革」に反対し、暴走する安倍内閣を退陣に追い込もう！

第88回メーデー 代々木公園の中央メーデー3万人



「最賃1500円これが常識」

5月1日、第88回メーデーが全国308か所で開かれ、16万人が集いました。代々木公園の中央メーデーには3万人参加。「8時間働けば暮らせる賃金を」「NO共謀罪」「最賃1500円これが常識」「憲法守れ！」などのプラカードをかかげデモ行進をしました。

CU東京の各支部、ノボリ掲げ参加

CU東京は本部は主催者との隊列に、各支部は地域に結集し、声を合わせアピールしました。写真、上段左はCU東京本部は主催者の隊列に、中央は文京支部、右が争議の解決を求めるこうとう支部、下段左、最賃1500円をアピールする渋谷支部、中央が品川支部、右が葛飾支部です。



三多摩メーデー 2700人

三多摩メーデーは同日、立川市多摩川緑地野球場で開催されました。三多摩メー

デーでは「横田基地を撤去せよ」「オスプレイは来るな」の運動の連帯も掲げられました。写真・下は舞台上に登場、紹介される三多摩協議会の組合員です。



コミュニティユニオン東京 第9回定期大会

- 2017年7月8日（土）
午後1時30分開会
- 東京労働会館・ラパスホール



品川春闘共闘会議・品川労協共催 レク7人参加、1人組合加入

CU品川支部



霧雨の中歩いて、蒸気機関車に出会い、 温泉でのんびり交流

品川春闘レクが、4月8日土曜日に行われ、7労組・14人が参加しました。当日、集合地点の青梅線宮の平駅に9時に下車したら、霧雨が降っており、迷った末、ハイキング決行とした。しかし、3人が駅に到着しておらず、地元在住の労協議長を残し出発した。登り30分はきつかったが、尾根に出ると平らで楽であった。途中3人の消息が分かり、Siさんは家に急用ができ、温泉に来ると。Koさんは鉄道公園に居たとのこと。Fuさんは寝坊してこれないと。参った。

青梅鉄道公園（大人100円・70歳以上は入場無料）は丘陵の上であり、よくここまで車両を運んだなど、皆驚いていました。土曜でしたが、人もまばらで、ゆっくり見学できました。ここは、JR東日本の子会社が運営しており、実物の引退した旧型電車1両、蒸気機関車8両、電気機関車1両、最初につくられた0系新幹線1両が展示されていました。ジオラマや青梅線の沿革（青梅線は昭和19年まで私鉄であった）、鉄道の歴史的資料もあり、改めて鉄道を見直した。雨もやみ、記念写真を撮った後、青梅駅まで近道を行き、途中の下りでは、色々な種類の桜が満開で、花見も出来ました。青梅駅から2つ目の河辺駅まで行き、駅前ビルの5、6階にある河辺温泉で、露店風呂やジャグジー風呂で1時間ゆっくりとくつろぎま

した。その後、温泉内の食事処で冷たいビールで乾杯し、食事をしながら、労協事務局長の司会で、各組合の17春闘の闘いの状況を交流し、各自、元気の素をいっぱい充電して、3時頃に東京行の電車に乗り帰りました。

CU組合員に女性が1人加入

CUの組合員も、お孫さんや彼女を連れてきバーベキューでワイワイとて楽しみ、その中で女性の方が組合に加入してくれました。伊達にレクをやっていない事を確認できました。（佐藤盛雄書記長 記）

CU文京支部で最も人気なのが「バーベキュー交流会」

CU文京支部



水元公園で19人参加

CU東京文京支部で最も人気なのが「バーベキュー交流会」です。今年も19人の参加で、連休初日の4月29日、水元公園で開催しました。

天気は上々、暑からず寒からず。2時間近くがあつという間に過ぎてしまいました（単に酔っばらってどんな交流があつたのか思い出せないせいでもあり）。

新組合員もさっそく参加し交流

今回の拡大月間で加入した組合員もさっそく参加してくれて、楽しんでもらえました。一方でこんな時でもない顔を合わせられない組合員が来てくれると、やった甲斐があるのですが、どうしても5~6名止まりになって、今一つ越えられない壁も感じます。「毎月交流会」も真剣に考えないと行かないのかな？（山田三平書記長 記）

◇知っていますか？◇

5年勤続 →更新定年まで

非正規雇用労働者の85%が知らないと答えています

浸透していない実態が浮き彫り

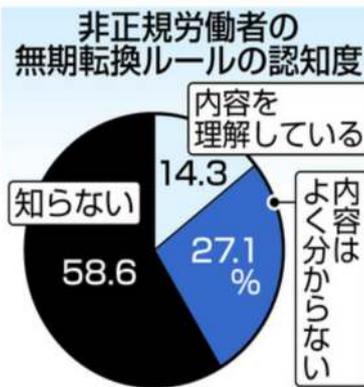
5月6日の東京新聞で報道されました。非正規雇用労働者（以下非正規と略）が5年を超えて勤務すると正社員と同様に定年まで働けるようになる「無期転換ルール」について、非正規の85・7%が制度の存在や内容を知らないことが5日、人材サービス会社アイデム（東京）の調査で分かりました。ルールは非正規雇用労働者の雇用安定を目的に来年四月に始まり

ます。当事者に十分浸透していない実態が浮き彫りになりました。

ルールは2013年年4月施行の改正労働契約法に盛り込まれました。非正規雇用労働者は同じ会社で契約更新が繰り返されて通算5年を超えた場合、本人の申し込みに基づき正社員と同じ契約更新の必要がない「無期雇用」として働けるようになります。

理解不足の企業も少なくない

調査は3月、同じ勤務先で6カ月以上働く20～40代のパートやアルバイト、契約社員の男女679人と、従業員30人以上の企業の経営者、人事総務担当者54人にインターネットで実施しました。ルールを「知らない」と答えた非正規は58.6%で、「内容はよく分からない」は27.1%。「内容を理解している」はわずか14.3%だった。一方、企業側は71.7%が「内容も理解している」と回答。「内容はよく分からない」は21.5%で、残りは「知らない」と理解不足の企業も目立ちました。雇用している非正規への周知・説明を「すでにした」のは48.2%にとどまり、「これからする予定」は38.6%、「予定はない」も13.2%に上っています。



なくせ貧困、最賃上げよ
4.15最賃ディーセントワークデー

最低賃金の大幅引き上げを求め4月15日、全国で取り組みました。この行動は「4.15最賃デーセントワークデー」（よびかけ全労連・国民春闘）とエキタスなどの最賃1500円を求める運動が合流しました。



新宿中公園には1500人、新宿西口には200人が、「ただちに1000円、めざせ1500円」「どこでもだれでも1500円」などのプラカードをかかげ、アピール、大きな反響を呼びました。CUの支部からも参加しました。

★最低賃金署名ひきつづき集めよう

★5.25中央行動・第一次最賃デー

5月25日に取り組みます（東京の行動）

8時30分から9時30分 東京労働局前宣伝

10時東京労働局要請

■届いてますか？ CU東京は4月に新しい組合リーフをつくりました。春の組合員拡大で大いに活用しようと、支部に4月下旬に送りました。先のポスターのデザインを生かした明るいイメージ。組合員はもちろん、支援していただいている団体や支援者の人にも届けましょう。■CU東京への相談、問い合わせが増えています。組合に加入したいとメールがきました。茨城在住で、職場が東京にある女性。さっそく加入書を送り手続きをしました。春の組合員拡大、一歩踏み出し、声をかけましょう。■自転車保険をCU東京で案内しています。福利厚生活動です。東京労働共済会が窓口。組合員と家族が万が一の時大きな安心です。組合の福利・厚生活動は組合員の助け合い。組合の団結を高める力です。